



第11号

平成18年11月1日発行

いき議会だより

よいしょ!! よいしょ!!
よいしょ!! よいしょ!!



お願い

議員活動に対する
ご理解とご協力をお願い

19P

追究

「こうごえん」について?
長津市水道水源保護条例の制定

17P

一般質問

長津市政を問う!
14人が登壇

8P

補正予算

緊急雇用対策に
3千9百万円

6P

議案質疑

出産育児一時金
35万円に引き上げ

4P

沼津保・小・中・地区民合同運動会
(9月24日)



臨時会の概要

平成十八年第二回臨時会は、八月十一日に開か

れ、一般会計補正予算(第二号)が上程説明後、審議の結果、可決されました。また、流木回収補償問題について「回収作業をした漁民への補償が出来るのか」との緊急質問

がされ、市長は「なるべくのことはしたいが、国・県の対応を待ちたい。」と答えました。

平成十八年第三回臨時会は、九月一日に開かれ、郷ノ浦町デイスリーブセンター等四施設の指定管理者の指定について上程説明後、審議の結果、可決されました。

市長行政報告

沓岐市国民保護協議会

「国民保護法」に基づき発足し、本計画を平成十八年度中策定予定。

「原の辻遺跡」関連整備事業

現在、三棟の建物復元と中心域部分を造成し、十月中旬頃完成予定。埋蔵文化財センター(仮称)及び一支国博物館(仮称)の建設は、(株)黒川紀章建築都市設計事務所、展示設計業務(株)丹青社と、委託契約締結。また、七月には原の辻プロジェクト室を設置。

郷ノ浦町デイスリーブセンター完成

郷ノ浦町坪触に完成。また、社会福祉法人「結の会」知的障害者授産施設「結」も完成。

一般廃棄物処理施設の整備予定

現廃棄物処理施設設置公民館二十八公民館と市内二百四十二公民館長に現状報告と新設誘致の説明会実施。

漂流・漂着流木撤去処理事業

七月二十一日に沓岐市流木対策本部を設置し、回収した流木・流竹約八百二十五本の処理方法は協議中。また、国・県等へ支援を要望した。

後期高齢者医療制度

七十五歳以上の「後期高齢者医療制度」平成二十年四月開始予定(16ページ参照)。

農業・畜産振興

米・麦・大豆等は、横ばい。園芸作物は、増加傾向。畜産は、総額三十

五億円を突破し、葉たばこを含め六十億円超。

特定農業団体は十一団体が一団体が設立。十月二十

六・二十七日に長崎県で開催の「全国担い手サミット」に参加する認定農業者等百五十名が来島の予定。

農地等災害

梅雨前線豪雨の被害額は約三億二千五百万円。

水産振興

漁船機器導入事業、荷揚用ユニック車の購入補助、体験漁業用待合室建設補助、漁場監視用の双眼鏡購入補助、イルカ追い払い活動、来遊量調査事業を実施予定。



原の辻遺跡復元建物見学会(8月18日)

印通寺港ターミナルビルの整備

仮設待合所が完成し、来年三月末完成予定。

観光商工関係

バハマ船籍の豪華客船クリッパードゥーセイが入港。また、実業団「NECレッドロケッツ」一行二十六人が合宿し、バレー教室約四百五十人受講。唐津市で開催の海のイベントに観光協会と出店。

企業誘致

「コールセンター」の

定例会の概要

平成十八年第三回定例会は、九月八日から二十二日まで十五日間の会期で開かれました。

十九日は各常任委員会が行われ、議案等が審査されました。

二十日は、予算特別委員会が開催され、慎重なる審査が行われました。

沓岐市附属機関設置条例の一部改正や一般会計補正予算（第三号）を始め、議案十七件、報告二件、決算認定三件、発議一件、陳情二件、要請一件、計二十六件が上程され、審議されました。

二十二日（本会議第五日）の最終日には、付託案件の審査に対する、各委員長の報告がなされ、採決を行いました。

八日（本会議初日）は、議長より諸般の報告、市長の行政報告に続いて議案が上程され、説明がなされました。

審査の結果、二十議案は可決、陳情二件のうち一件は採択、一件は不採択、要請一件は採択となりました。

十三日（本会議第二日）は、上程議案への質疑、予算特別委員会の設置、各委員会への議案等の付託がなされました。

次に、追加議案が上程され、議案二件、発議三件が採決の結果、可決されました。

十四日、十五日（本会議第三、第四日）は、一般質問が行われ、十四人が登壇しました。

議案二件、発議三件が採決の結果、可決されました。

誘致活動実施中。

土木事業

梅雨前線豪雨の被害は道路三十七地区、河川十六地区。

公共下水道事業

元居、先町、築出町地区十月着手予定。亀川地区は都市下水路の改修も計画予定。

漁業集落環境整備事業

農協箱崎支所横から瀬ノ本橋先まで一部雨水排水計画を見直し、九月中の着手予定。

市営住宅関係

旧郷ノ浦町購入の十八銀行旧社宅八戸（文化ホール横）を市営住宅として利用予定。

社会教育・社会体育関係

次代を担う「沓岐っ子の健全育成」のためココロねっこ運動推進。「図書ボランティアの集い」を実施。

学校教育関係

十四回目になる滋賀県野洲市小学生二十四人と市内小学生三十五人が交流。

市民病院関係

域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）が各小・中学校を週二回巡回。

消防本部関係

人工透析は、十月から常勤体制が困難で、二人の非常勤体制。四月から七月まで入院患者数は、平均約百四十人で、前年比十人増。一般病床利用率平均八一%、外来患者数の平均三百七十一人、前年比十一人減。院内に経営改善委員会、業務改善委員会（仮称）等を設置。今後設置する沓岐市病院事業運営審議会と連携を図る。

かたばる病院関係

四月から七月まで入院患者数は、病床利用率約一〇〇%。診療報酬改定、七月の「療養病棟入院基本料」の見直しで入院収入の大幅な減少を予想。今後の経営は院内に経営改善委員会を設置。



積み上げられた流木（鎌崎埋立地）



沓岐に寄港した大型客船「クリッパーオデッセイ」（8月12日）



上空からサンドームと吉崎島荘を望む

平成十七年度 (財)吉崎市開発公社 事業会計決算報告

Q サンドームの入館者数の激減した原因は。

A 泉源の水中ポンプ故障により、約二十日間休館したことが大きな要因。

Q 入館者増に向けて、十八年度の対策は。

A 使用休止となつてゐるジェットバスの有効活用や温泉水の二階室内浴場への活用策を検討中。

Q 平成十六年度の報告書に「イベントやキャン

ペーン等を企画して入館者数の増に努める」としたが、改善策は。

A 年末年始にかけ、二週間限定で、温泉券およびビール等の割引を実施した。今年については、湯ノ本温泉まつり等に限らずとも参画したい。

Q 吉崎島荘は民間へ売却すべきでは。

A 施設の老朽化もあり、宿泊客の要求を満たしていないと認識。現状の施設では売却できる状態ではないため、市で改築等も検討。民間の要望があれば、※PFI方式もある。

※公共施設の建設・維持管理・運営等を民間の資金・経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。

くわしゅう

国民健康保険条例 の一部改正

Q 現在、出産育児一時金は、口座振り込みおよび窓口払いである。全国では、出産費の未払い等の問題が発生している。市内の状況は。また、医

A 未払いの状況については、調査していない。委託払いについては、先月、国の方から通達があったので、市内の状況について調査・検討する。

一般会計補正予算 (第三号)

Q 自治会・公民館運営費補助金の区分は。

A 旧四町時代の支給実態が相違していたので、新年度より統一する。



吉崎島荘からの眺め

平成十七年度 水道事業会計決算

Q 未収金の回収方法と

今後の対策は。

A 各未納実態により三

区分(①訪問徴収②面談

③給水停止)の処分を行

っている。自治会の協力

等により、納付の啓蒙活

動を行い、未収金の一括

納付、分割納付の推進を

図る。



漁業に支援を！(勝本港にて)

議案質疑

もうちょっと

市民病院事業 会計決算

Q 個人未収金の回収方

法と今後の対策は。

A 回収方法は、文書・

電話請求、訪問徴収をし

た。今後も徴収に向けた

具体的な対策を講じる。

一般会計補正予算 (第四号)

Q 離職者に対し、具体

的な対策は。

A 道路維持管理、環境

クリーン作戦に対する、

賃金と新規漁業就業者の

指導者(船主)に対する

謝礼金を支給。

平成十八年度
壱岐市国民健康保険事業特
別会計補正予算(第二号)
平成十八年度
壱岐市老人保健特別会計補
正予算(第一号)

Q 医療制度改革に伴う

プログラムの改修委託料

は適正か。

A 他の自治体と積算根

拠や金額等について早急

に比較調査を行う。

平成十八年度
壱岐市病院事業会計
補正予算(第一号)

Q 病院の管理運営改善

策は。

A 月に一度、院長・副

院長・看護師長等、二十

名のメンバーで「病院経
営会議」を開催している。

Q 旧公立病院の解体計

画は。

A 現在、周辺の家屋調

査を行っている。調査が

終了次第、入札を行い、

解体作業に入る。五ヶ月

程度かかる予定。



安心して子を産み、育てられる社会に

9月補正予算

緊急雇用対策に3,900万円

主要事業一覧

● 一般会計 (■ は緊急雇用対策関係予算)

(万円)

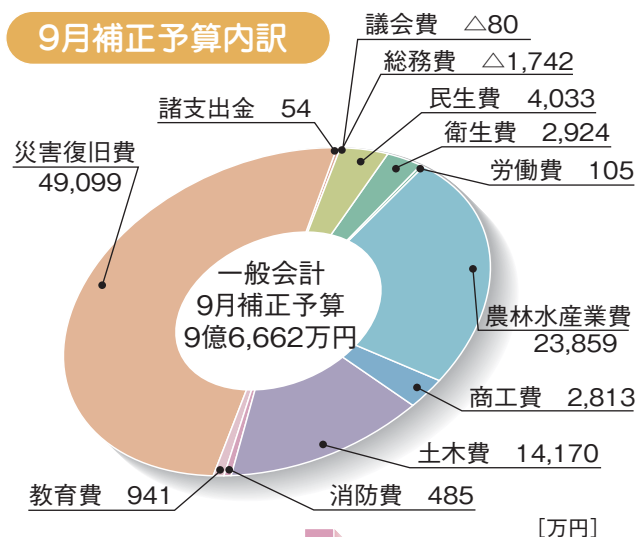
児童手当・児童扶養手当給付事業 被用者小学校修了前特別給付児童手当 非被用者小学校修了前特別給付児童手当 給付対象年齢引き上げ(小学3年生まで→小学校修了まで)	4,200
不法投棄物撤去・回収作業賃金等 不法投棄物撤去・回収作業賃金(40人×38日)	1,000
海岸漂着ごみ処理委託 漂流漂着木処理委託	1,000
自然災害防止事業工事 自然災害防止事業工事 19ヶ所、測量設計委託	7,425
園芸施設整備事業補助金 多目的ハウス設置補助(20棟×30万円×1/3)	200
地域肉用牛増頭対策事業補助金 飼養頭数拡大農家施設整備補助 (15戸×112万5千円×1/2)	843
農道維持補修作業賃金等 農道維持補修作業賃金等(100万円×4支所)	400
新世紀水産育成事業 漁業等近代化対策事業補助 2tユニック(勝本漁協)、 ブルーソーリズム推進事業補助 待合所(勝本漁協)、 漁業秩序維持対策事業補助 吉岐海域漁場監視連絡協議会活動	1,046
新規漁業就業者指導者謝礼金 新規漁業就業者指導者謝礼金(10人×90日)	900
市道維持補修工事 舗装補修工事、側溝・排水整備工事	2,050
県営港湾整備事業負担金 郷ノ浦港 港湾環境整備工事(緑地)、港湾施設整備工事 勝本港 港湾改修工事、港湾施設整備工事 印通寺港 港湾施設整備工事	2,537
民間住宅買取・公営住宅化事業(単独) 十八銀行旧社宅買取建物・土地購入、修繕、清掃委託、 下水道接続工事	4,738
観光商業施設等整備費賃金 観光案内板調査、観光地草刈り作業賃金(125人)	77
商工会弁護士相談所開設補助金 弁護士謝金等(1人×4日)	120
奨学資金運用基金積立金 大学短大(14人×6月×3万7千円)、 高校(10人×6月×1万円)	370
農地及び農業用施設災害復旧事業 (補助) 道路135地区、施設51地区 (単独) 農地等69地区	26,639
公共土木施設災害復旧事業 (補助) 道路37ヶ所、施設16ヶ所 (単独) 道路71ヶ所	22,459

● 特別会計

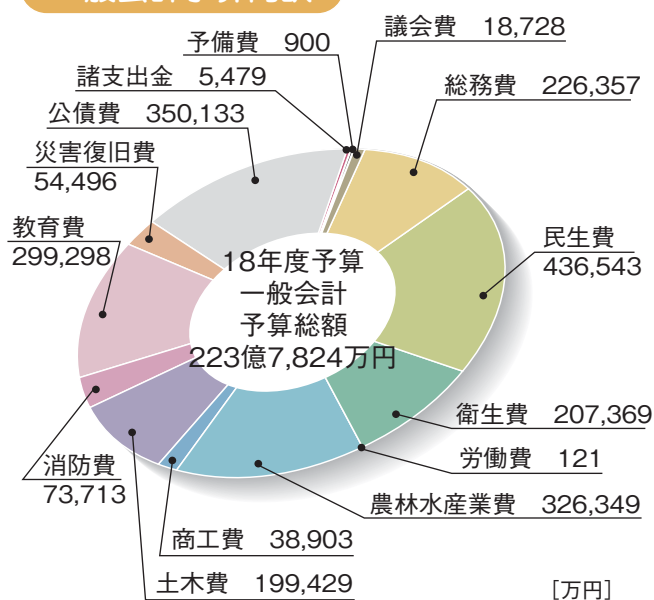
(万円)

漁業集落排水施設整備事業 芦辺漁港 排水処理施設 終末処理場建設工事	9,606
--	-------

9月補正予算内訳



一般会計予算内訳



一般会計 9月補正	9億 6,662万円
予算総額	223億 7,824万円
特別会計 9月補正	4億 7,675万円
予算総額	138億 7,225万円
合計 9月補正	14億 4,338万円
予算総額	362億 5,049万円

請願 陳情 意見書 コーナー

「道路特定財源制度の堅持に関する
意見書」採択のお願い

採
択

○提出者 壱岐市長 長田 徹

道路特定財源制度の堅持に関する意
見書を内閣総理大臣ほか関係機関へ
送付しました。

意
見
書

○提出者 壱岐市議会議員 赤木 英機

○賛成者 壱岐市議会議員 深見 義輝
同 大久保洪昭



整備が待たれる市道（みやま荘入口付近）

じん肺根絶を国に求める意見書の
提出に関する陳情

採
択

○提出者 なくせじん肺全国キャラバン
長崎実行委員会
代表世話人 横山 巖

じん肺根絶を求める意見書を内閣総
理大臣ほか関係機関へ送付しまし
た。

意
見
書

○提出者 壱岐市議会議員 町田 正一

○賛成者 壱岐市議会議員 瀬戸口和幸
同 市山 繁



じん肺のない社会を！

高齢者へのタクシー料金
割引券交付に関する陳情

不
採
択

○提出者 壱岐地区タクシー協会
協会長 中野 一文

地方交付税制度の財源保障機能
を堅持し、充実させる陳情

不
採
択

○提出者 長崎県自治体連合会
執行委員長 川崎 一宏

一般質問

が登壇



小園 寛昭 議員



Q 土地課税

①固定資産税の課税の基
本となる土地の評価が県
内の他市町と比べ、吉岐
市は高いのでは。
松浦市、島原市や東彼
杵町、波佐見町より吉岐
市の商業地の評価額が高
いのは受け入れにくい。
②適正な課税のため、一
筆地調査の実施を充実す
べき。

A 長田市長

①平成六年の税制改革で
評価方法が変わった。現
在、負担調整をしている。
鑑定評価額が正常である

か調査し、他市町との比
較等も含め、精査する。

②平成十九年度から始め
なければならぬと認識
している。

Q 市民病院の決算結
果と今後の経営

平成十七年度決算で五
億七千九百万円の事業損
失であるが、どのように
受け止めているか。

地域医療の中核病院と
しての今後の対策は、行
政報告の程度では不十分

A 長田市長

大変重く受け止めてい
る。早急な対応が必要。
経営委員会を設置し、対
策を検討し、経営改善に
努める。

※企業の経営管理組織の最上層
部。人事・経営方針などの重
要事項についての意思決定を
行う。



吉岐市で地価が最も高い基準地付近

長田市政を問う!



14人

今西 菊乃 議員



Q 市立図書館

① 石田図書館と郷ノ浦図書館では、図書館員の処遇が違う。利用者の多い石田図書館に増員を。

② 市内公共図書館と学校図書管理※¹システムの※²オンライン化の進捗状況は。無理であれば、郷ノ浦図書館に石田図書館と同様のシステム導入を。

③ 市立図書館の方向性は。

A 須藤教育長

① 人事交流等を含めて効率的な体制整備を取る。
② 全オンライン化は※³ランニングコストの問題が

ある。二つの市立図書館のオンライン化は真剣に考える。

③ 郷ノ浦図書館は立地条件も良くない。中央図書館的なものが必要。市の諸般の事情等があり、将来的な構想になる。

の体制の方向性は。

A 須藤教育長

① 体制づくりを研究中。
② 生涯学習を根本的に見直すため、集約する事も大事な選択肢の一つ。

Q 生涯学習課

① 社会教育団体等に指導できる体制づくりを。

② 各支所にある事業所等

※¹ コンピューターを使った情報処理機構。またその装置。
※² 通信回線などによって、人手を介さずに情報を転送できる状態。
※³ 機器やシステムの保守・管理に必要な費用。



今日はどれを借りようかな? (石田図書館にて)

町田 正一 議員



Q 行財政改革

- ①現在の本庁、四支所体制を抜本的に見直すべき。
- ②病院管理部は何を目的に設置されたのか。
- ③市民病院の事務長交代について説明を。
- ④七月の人事異動は何を

A 長田市長

目的にしたものか。
⑤石田の市職員の横領事件の処分について説明を。

Q 教育

- ①郷ノ浦支所と本庁を一緒にして、分庁方式とし機構改革を研究中。
- ②二つの病院の运营管理、病院立て直し。
- ③色々な状況で疲労が重なった。健康管理の面が目が届かなかった。
- ④本庁・支所間の人事交流が主。町域を越えた人事交流を考慮。
- ⑤懲戒処分・停職三ヶ月分限処分・降任。内規・他の市町等の例を総合的に判断。

A 須藤教育長

- ①平均的なレベル。
- ②具体的なプランは今後のことになる。
- ③年二回の募集方法もある。貸付範囲等々、再度研究する。
- ①吉岐市内の小中学生の学力レベルは、県内での程度の位置にあると認識しているのか。
- ②学校の統廃合は子供の教育環境の面から論ずべきものだが、実行プランを示すべき。
- ③吉岐市奨学金の貸与実績がないのは、応募時期が県内の他市に比べて遅いため。制度の改正を。



病院管理部（市民病院内）

赤木 英機 議員



Q 新庁舎建設

- ①新庁舎は合併協議会で建設する場合は市中心的公有地と決めた。しかし、
- ②財政状況は非常に厳しい。建設については多くの問題があり、現在、庁舎建設懇話会の中で協議しており、答申を参考に

A 長田市長

今の経済状態では、合併特例債の市の三割負担も払えない時代が来るのではと危惧している。建設を断念すべきでは。
して進めたい。諸般の都合により、当面は分庁方式で対応していく。

合併協議会で市庁舎建設場所に決定された亀石地区



郷ノ浦支所

坂本 拓史 議員



Q 災害時の対応

①災害発生時の職員初動体制は、認識不足や危機意識の欠如により対応の遅れがあるのでは。体制の再確認、周知徹底が必要。

②市民・職員の行動対応マニュアルの整備と配付、防災訓練の実施も必要。
③復旧作業時に最大限の協力を得るため、建設業協会等との協定が必要では。
④災害マップに指定してある避難施設はその表示をすべき。

A 長田市長

①七月の豪雨災害時の対応は、警報と同時に警戒対策本部を設置した。体



もてなしの心でお出迎え（郷ノ浦港ターミナルビルにて）

Q 郷ノ浦港ターミナルビル

九州郵船株に管理を委託されているが、ここには観光協会も入っている。魅力ある観光振興を目指すためにも、来島者への対応に配慮し、営業時間の延長や開閉の指導・協力要請ができないか。また、ビル屋外に観光協会の場所案内の表示が必要では。

A 長田市長

九州郵船株・観光協会と市三者で協議する。

近藤 団一 議員



Q 教育行政の問題点

色々と題目を書いているが、具体的な中身が見えてこない。机上での議論や限られたメンバーの会合を重ねるよりは、実践を通じた活動の方がより効果がある。また、親子や地域住民が気軽に自発的に参加できるという認識にズレがあるのでは。

A 須藤教育長

県指定の「タフ事業」の実績を踏まえ、市の指定事業として三校（志原・筒城小学校、渡良中学校）を新たに指定し、

Q 病院経営の今後の課題

全国的に自治体病院の危機的状況が叫ばれる中、指定管理者制度や民間移譲、地方公営企業法全部適用など、何らかの方策が早急に必要。現在の病院会計システムのままで、質の高い医師の招聘、病院管理者の配置をしたとしても、好転する見込みは少ない。併せて他

A 長田市長

これまでの教育枠にとらわれず、学校と家庭、地域社会の三者が連携した教育活動の展開を実践し、活動状況は開示する。今後は参加者が広範囲になるよう全体的に指導する。

地域社会の公共性と企業性を両立させる経営形態が重要であり、民間移譲は論外として、全部適用も含め今後、その実績を検証する。経営改善のため、経営形態の変更は当然すべき。市民病院自らの改革が最も重要であり、院内に経営改善委員会を設置し、全職員で改善に取り組む。



経営改善委員会（10月23日 市民病院にて）

深見 義輝 議員



Q コミュニティ機能の見直し

行財政改革を進めるには、「市民と行政の協働」が重視される。従来から、公民館活動によって※1コミュニティ行政が担われ

てきた。合併による行政区域の拡大・機能の集約で、支援機能が薄らいでいる。今日の公民館組織の問題点として、区域の広さ・戸数の多少・高齢化・役員選出・未加入世帯の増加等、早期に活動支援を行政で指導すべき。

A 長田市長

従来の地域を担う活動を維持し、市民と行政が一体となったまちづくりが必要であり、市民との※2コンセンサスを図りながら進めたい。補助事業の統一は十九年度予算から実施する。行政の一端を担う組織として、一定規模以上に集約していく。

Q 学校の統廃合

中学校の生徒数は、

減少の一途をたどっている。教育指導的にも充実した体制をとるために、中学校の統廃合は必要である。しかし、将来の学校形態を考えたとき、小中一貫教育に取り組むべきでは。また、統廃合後の学校施設の有効活用は。

A 須藤教育長

行政主導でやらず、保護者・地域住民の意見を尊重し、実施の方向。今後、中学校統廃合問題懇談会を設置し、検討を進める。小中一貫教育は、中学校の統廃合の方が先で、現在は考えていない。廃校後の活用は、今後検討する。

※1 市民本位のまちづくりに向けて、その機能強化や運営の支援に、行政が積極的に関わっていくこと。

※2 意見の一致。合意。

鶴瀬 和博 議員



Q 進んでいるのか行財政改革

①「日本一顧客に近い行政を目指す滝沢村の経営革新」と題した市職員研修の感想は。

②現在実施の政策評価システムの進捗状況は。

③限られた財源だからこそ無駄を省き、効率的にするには統一したシステムが必要。※1ISO取得導入の検討結果は。

A 長田市長

①行政組織の変革等は手段で、目標とすべきは住民の満足する行政運営であり、行政は経営、住民は

顧客、まさに私と同意見。②五月の職員研修会に二百四十人が参加。各課の評価対象事務事業の一次評価が終了。今後、二次評価、外部評価を実施し、市の評価決定後、年内にはホームページ等で公表。

③導入には職員のさらなる意識改革が影響するため、現在導入の評価システムが完全に定着するのを待ちたい。

Q ※2パーキングパーミット制度導入を

①身障者用駐車場を一般の人が頻繁に利用し、身障者が利用出来ないと多くの声を聞く。市長は認識しているのか。

②対策として佐賀県のように利用出来る人を明らかにし、

障害者、さらには、期間を定め高齢者や妊婦、ケガ人等歩行困難な人にも駐車場利用許可証を発行しては。

A 長田市長

①市内でも皆無ではなく、マナーが悪いようである。②障害福祉は市福祉施策推進の原点と認識し、今後佐賀県等参考に業者の意見や県、関係機関の指導を得て検討・研究する。

※1 国際標準化機構の品質・環境マネジメントシステム
※2 身障者用駐車場利用許可証発行制度



◀障害者用駐車場利用証と駐車場の表示
(佐賀県健康福祉課提供)

中村出征雄 議員



Q 一般廃棄物処理施設の整備

①行政報告に「集約が効率的だが、すべての集約は困難で分散型」とある。何ヶ所に集約するのか。

②施設整備費はどの程度必要か。国の財政措置は。

③し尿処理施設整備について、計画では勝本町を畜尿専用転用、現在の四施設を一ヶ所に統合し、芦辺町と石田町は廃止の方向であるが、資源の有効活用により、有機農業に大きく貢献してきており、廃止すべきでない。三施設を存続し、不足分を新しく、「水処理方式」で建設すべき。

石田町自給肥料供給センター

また、畜尿施設の集約は畜尿の収集および液肥散布でラニンゴコストは高くなるので、集約すべきでない。

A 長田市長

①一ヶ所に集約する場合約三万㎡の敷地が必要であり、既存の施設には該当なし。焼却施設は高い場所、し尿施設は既存の放流管の埋設された再利用できる場所と二ヶ所に分散予定。

②各メーカーのアンケート結果の見込み事業費は焼却施設約三十四億円、リサイクル施設約七億円、し尿処理施設約三十四億円、最終処分場約八億円、計約八十三億円。国の財政措置として、廃棄物処理の事業費が国の交付金二十四億円、交付税二十三億円、市負担三十六億円。解体費用は約二億円。③勝本の施設は、し尿・畜尿処理のため、地元と協議して進める。また、芦辺、石田の両施設については、将来的な液肥の需要状況も踏まえて整備する。

馬場 忠裕 議員



Q 子どもの居場所を

①不登校の原因は、「親から離れること」「学校の失敗や叱責（ししげき）」「いじめ」などの不安から。慢性化すると引きこもりにまで進む。正しい知識を持ち、適切な対応ができれば、水際で食い止めることもできるのでは。教育の現場にいる教師に、さらに認識を高めるよう指導を。

②本年四月から、市内において、民間の「^{※1}フリースペース」はあとプレイス」が開設された。^{※2}心理カウンセラーもいる。本来、行政がすべきことを民間が自主運営で行って

いる。追い込まれた子どもたちを救えるのはフリースペースしかない。施設の提供なども含め、早期に支援を。

A 須藤教育長

①不登校問題を重大問題と捉え、正面から取り組み。学校現場での日常の学習指導・生徒指導・心の教育の充実が大切。学校訪問等を通じ教職員への指導を重ねている。支援方法として長崎県教育センターによる年二回の巡回相談を実施している。

②本年四月から、市内において、民間の「^{※1}フリースペース」はあとプレイス」が開設された。^{※2}心理カウンセラーもいる。本来、行政がすべきことを民間が自主運営で行って



「学校に行くことのできない子どもたちに関わる大人たちの会」のみなさん（「はあとプレイス」にて）

構築のため、十月に準備会を開催予定。

②関係者の情報交換等の会合を重ねることも助成の一つとして「はあとプレイス」の活動を把握しながら今後に向けて検討を重ねる。保護者等が直接学校へ言いにくいこと等あれば遠慮なく、教育委員会へ相談を。

※1 不登校の子どもの居場所。また、大人が子どものことで困ったときに気軽に相談ができる場所。
※2 民間資格の「臨床心理士の資格を有し、精神科医師の管理と指示のもとで精神療法を実施する人」。

市山 和幸 議員



Q 体験型観光事業の推進

人口減少による市の活性化には、島外からの交

流人口の増加が見込める

施策が必要。自然に恵ま

れた本市においては、大

型の観光施設を必要とし

ない体験型観光の推進が

活性化につながる。

①漁協と連携した「磯あ

そび」や「海つり公園」

等の拡充を各地域で取り

組みを。

②農家の休耕地を利用し

た、作付けから収穫までを

体験できる事業の推進を。

③商店街の空き店舗を有

効活用した島内地場産品

の加工体験施設を考えて

は。

④このような事業へ、ま

ちづくり交付金を活用し

ては。

A 長田市長

①体験受け入れ協議会を

通じ、各漁協に働きかけ

ている。

②農業委員会と連携しな

がら遊休農地の実態を精

査し、先進事例等を調査

して市民農園の開設につ

いては検討する。

③空き店舗対策について

は、県の商店街再発見支

援事業を利用し、体験型

の加工施設に活用できる

か精査したい。

④国の補助対象事業であ

れば、事業費の四十%が

補助、市単独事業であれ

ば、十%が上限。

坂口健好志 議員



Q 地産地消と観光で経済活性化を

深刻な吉岐経済回復の

ため、各産業と観光が一体

となった積極的な対策を。

①観光振興対策委員会の

設置を。

②観光大使の委嘱を。

③スポーツ大会招致のため、

公式野球場等の整備を。

④吉岐産品と伝統行事等

の組み合わせによる大イ

ベントの開催を。

⑤平成二十四年、長崎県

で開催の第十回全国和牛

能力共進会の招致を。

⑥平成二十六年開催予定

の長崎国体で一部競技種

目の招致を。

A 長田市長

①現在、吉岐地域観光振

興検討会議で方向性や基

本的な施策について協議中。

②吉岐市観光大使設置要

綱の検討中。

③専用球場新設は財政上

困難。既存の施設を有効

活用する。

④観光協会や各種団体等

と協議する。

⑤用地の規模・宿泊施

設・交通アクセスを考え

ると非常に厳しい状況で、

断念せざるを得ない。

⑥一部競技種目の招致に

ついては要望している。

Q 防災治水対策を

島内各地の危険箇所の

点検、改修を早急に。特

に物部川の未整備により、

農作物や国道の冠水等、

多大な被害が日常化して

いる。早急な抜本的対策

を。

A 長田市長

本年度は物部川、戸田

川ともに災害認定の申請

中。本年度排水施設整備

計画がなされ、改善予定。

柳田地区の国道は県と協

議中。



遊びながらウニやサザエが採れる「磯あそび」



集中豪雨で氾濫した物部川（郷ノ浦町柳田触）

音嶋 正吾 議員



Q 緊急雇用対策
の取組

①「緊急雇用対策本部を
設置し、※1不転の決意
で臨む」と表明されたが
具体的な方策は。企業へ

の緊急金利支援策、離職
者への生活賃金貸付制度、
また、安定した職に就く
までの繋ぎ事業を検討す
べき。事業の前倒しの考
えは。
②市民が就職難に喘いで
いる中、公的機関に退職
公務員が再雇用されてい
る。見直すべき。

A 長田市長

①高木伐採、奨学制度の
見直しを始め、
対策を検討中。
前倒しは慎
重にならないが、
早期着工・早
期支払い・市
内業者への発
注の強化に努
める。
②できるもの
は見直す。

Q 公共工事の
入札制度

現行の本市の入札予定
価格の決定、算出方法を
見直すべき。補助・起
債・単独事業で歩引きが
行われている。入札では
最低価格寸前の競争が頻
発。落札率が下がるほど
雇用条件の悪化、下請け
へのしわ寄せを招く。入
札制度の改善を。

A 長田市長

予定価格は契約の目的
となる物件または役務に
ついて、取引の実例価格、
需給の状況、履行の難易、
数量の※2多寡、履行期間
の長短などを考慮して適
正に定めている。また、
契約の履行を確保する時
に必要な額で最低制限価
格を設定しており、適正
である。

※1志をかたく保持して、何事
にも屈しないこと。
※2多いことと少ないこと。

市山 繁 議員



Q 遊休地の
有効活用

①遊休地の整理と調査が
不完全である。いつまで
に整理・調査するのか。
②利用計画がない遊休地
等は住民の利便性、民間
活力導入のため公売し、
定住人口増・税収増を図
り、その売却収益は市債、
公営企業債等の返済へ充
当しては。

A 長田市長

①平成十七年度に公有財
産管理システムを構築した
が、大量のデータの不一致
が明らかになり、現在不明
リストの整理に追われてい

る。完全な遊休地情報とな
るまで二年程かかる見込み。

②雇用・団塊の世代対策
と併せて、遊休地売却も
含め公共的利益を得るた
め、早急に対策を講じる。

Q 市民病院医師
公舎移転

新病院建設により公舎
と病院が遠くなり、救急
の場合、支障がある。公
舎も老朽化している。優
秀な医師を招聘するため
にも医師や家族に十分な
生活環境の提供を。

A 長田市長

病院経営
の立て直し
が最優先で
あり、当面
は改修等に
よる対応。

Q 条例制定の
あり方

今定例会で議員提案の
吉岐市水道水源保護条例
の制定は、基本的には市
長が提案すべき。重要課
題は行政と議会が一丸と
なるべき。すべてにおい
て対応が遅れると、市政
が問われる。

A 長田市長

水源保護区域内の対象
にはボーリング水源も含
まれるので、慎重に検討
すべきであり、提案まで
には至らず。



離職者へ支援を！（ハローワークにて）



築約 20 年の市民病院医師公舎（郷ノ浦町永田触）



これからどんなこと？

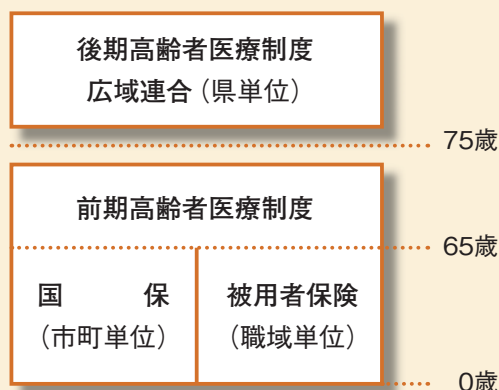
平成20年4月から

新たな高齢者医療制度が創設されます

< 現 行 >



< 改正後 >



後期高齢者医療制度 (75歳以上)

※ 65歳～74歳までの寝たきりの方含む

- 運 営 都道府県ごとに設立される広域連合が行います。
- 保 険 料 原則として都道府県で統一され、市町村が徴収します。
- 自己負担 1割 (現役並み所得者※は3割)

前期高齢者医療制度 (65歳～74歳)

- 自己負担 70歳未満 3割 (現行どおり)
70歳～74歳 2割 (現役並み所得者※は3割)
- 1割負担から2割負担となる70歳～74歳の低所得者については、自己負担限度額を据え置きます。

※現役並み所得となる基準
(平成18年10月から)

夫婦2人世帯	給料月額224,000円以上かつ年収520万円以上
単身世帯	給料月額224,000円以上かつ年収383万円以上



詳しくは、芦辺支所内 健康保健課へ TEL 45-1111



安心・安全な医療制度を!

A stylized illustration of a white bird with black markings on its wings and tail, standing in a blue pond. The pond is surrounded by green trees and bushes. The background is a light blue gradient.

○提出者	吉岡市議会議員	音嶋 正吾	○賛成者	同	上	小金丸益明
				同	上	町田 正一
				同	上	今西 菊乃
				同	上	坂口健好志

具体的には、規制対象事業場（水道に係る水質を汚濁させ、または水源の枯渇をもたらし、またはそれらのおそれのある工場その他の事業場で、市長が認定したもの）に対して、水源保護区域（市の水道に係る水源およびその上流地域で、市長が指定したもの）内での事業場設置の禁止、施設の建設または対象事業の実施および施設の使用または排水の排出の一時停止命令、施設の構造、使用方法または汚水等の処理方法の改善を命ずることができる。

奨学金貸与範囲拡大！

A colorful illustration of a school building with a girl and a boy in the foreground. The girl on the left has long brown hair, wears a pink shirt and blue skirt, and carries a red bag. The boy on the right has short black hair, wears a yellow shirt and blue pants, and carries a blue bag. They are standing on a path with green bushes. The school building in the background is multi-storied with many windows and a central tower.

貸与範囲	高校、高等専門学校、短大、専修学校、大学に進学するもの	
貸付人員	高校	毎年１０人以内
	高等専門学校、短大、専修学校	毎年１０人以内
	大学	毎年１０人以内
貸付月額	高校	一人につき１万円以内
	高等専門学校、短大、専修学校、大学	一人につき３万７千円以内

17 いき議会だより 2006年第11号

先進地から学ぶ

委員会
レポート

議会運営委員会

徳島県阿波市議会

議員定数削減

平成十七年四月一日、四町が合併して阿波市（人口約四万三千人）となる。合併時には在任特例で六十六人であるが、議員定数は法定数二十六人のところ二十四人と定めた。その後、隣接市での住民投票による議会解散や議員定数の削減、また民意及び行財政改革の状況を勘案し、平成十八年三月改選より定数を二十二人と定める。

議会運営

定例会中の常任委員会については委員外議員の傍聴希望が多く、一日一委員会とされている。その他会派制採用以外は壱岐市議会と特段の相違はない。

徳島県美馬市議会

議員定数削減

平成十七年三月一日、三町一村が合併して美馬市（人口約三万五千人）となる。合併協定により十八年九月まで六十人の在任特例とし、定数を二十六人と定める。

※一 逼迫した財政状況や隣接市議会の経緯を勘案し、「議員在任特例等再検討協議会」を設置。その結果、任期は平成十

八年三月まで。定数は二十三人とする。

議会運営

定例会中の常任委員会是一日一委員会で開催。また、議会の活性化対策として、議会運営委員会及び各常任委員会を公開している。運営方法は、会派制の採用以外は壱岐市議会と特段の相違はない。

議会運営委員会の所見

壱岐市議会においても、行政への批判や住民サービスの低下を生じることのない範囲において、定数削減は避けて通れない課題であろう。住民意識と乖離することのないよう、将来を見据えた適切な判断をすべきである。

※1 行き詰まって余裕のなくなること。
※2 そむきはなれること。結びつきがはなれること。



徳島県阿波市にて

市議会議員研修会

講師の野村稔先生



修会が開催された。

去る八月二十二日、島原市において、県下十三市議会から約二百五十名の参加により、長崎県市議会議員研修会が開催された。

講師の野村先生は、講演の中で、「議員は市民の代表として質問をし、市長は全市民に対して答弁しているという意識を持つべき。」「市民のことを本当に思うなら、市長の言うことが正しいならば賛成し、間違っているならば反対すべき。」と述べられた。また、「税の増収を多く期待できないので、議員が『あれもやれ、これもやれ』と主張する時代は終わり、施策の優先順位を提言する時代になった。」「議会（批判監視者）があつて、行政の公平・公正・能率が確保される。」「数十年後の市の財政が耐えられるように頑張らなければならない。』と結ばれた。



島原市にて

議員活動に対するご理解とご協力のお願い

議員からのお歳暮、および年賀状は
自粛させていただきます。

公職にある者が、

- お中元、お歳暮、花輪、祝儀、見舞い等の品物を贈ること（親族などを除く）
- 年賀状、欠礼（喪中）状、暑中・寒中見舞い状等の挨拶状（自筆の返答を除く）や有料の挨拶広告を出すことは、公職選挙法の規定により禁止されております。

追記

- ①各種行事に金品を贈ることも禁止されています。
- ②政治家の寄付および有権者の寄付要求も禁止されています。

したがいまして、壱岐市議会議員一同、これらに関わる行為については差し控えさせていただきます。市民皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

壱岐市議会 議員一同

市民の声



このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等についてご紹介します。

voice 「市民病院行きバス」

石田町女性

勝本町と石田町からは直行バスがないため、ある石田町の八十歳の方は、岳の辻の登山口で下車して、市民病院まで十二分かけて歩いて行っているという。登山口から市民病院までの連絡バスの運行があれば解決できるのだが改善されない。

これまでも数名の議員がこの件について一般質問している。市民の声を代弁していることは嬉しく思うが、市長の答弁は「検討します。」で終わって、現状はそのままである。市長は市民の立場に立って考えてもらいたいと思う。議員も追跡調査をして、改善されないならば、再度質問するなどして市に働きかけてもらいたい。市民は平等に行政サービスを受ける権利がある。

「飲酒運転追放」宣言に関する決議

可決

○提出者 吉岐市議会議員 小園 寛昭 ○賛成者 吉岐市議会議員 近藤 団一
同 赤木 英機
同 中田 恭一

(趣旨)

飲酒運転の排除・撲滅・永久追放を掲げ、安全で安心して暮らせる交通社会を確立するため、市民一丸となって諸施策を強力に実践するとともに、次の飲酒運転追放「絶対四原則」を全市民で推進していくことを誓い、ここに宣言する。

絶対四原則

1. 運転するなら、絶対酒を飲まない。
2. 酒を飲んだら、絶対運転しない。
3. 運転する人には、絶対酒を勧めない。
4. 酒を飲んだ人には、絶対運転をさせない。



一議会傍聴のご案内一

吉岐市議会では市民みなさまのお越しをお待ちしています。

(次の議会は12月上旬の予定です。)

- また、「いき議会だより」に対するご意見、ご感想をお寄せください。
(ご意見等を、いき議会だよりにて紹介させて頂く場合があります。)



ほら見て、上手に描けたよ！(筒城小学校2・3年生のみなさん)

編集後記

朝夕はめっきり涼しくなったこの頃、実りの秋、スポーツの秋と収穫祭を終え、五穀豊穡をみなさんと喜ぶたいものです。

しかし、社会情勢は多くの悲惨な事件・事故・経済不況と非常に厳しい報道の中で、皇室において男子御誕生と明るい兆し。せめて人の心だけでも豊かでありたいものだと思うこの頃です。

私自身、鏡の前に立ち、もう一度心身ともに見つめたいと思います。皆様もどうですか。「心機一転」

深見 義輝